

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年11月18日(2004.11.18)

【公表番号】特表2000-507845(P2000-507845A)

【公表日】平成12年6月27日(2000.6.27)

【出願番号】特願平9-529540

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 5/06

A 6 1 M 25/00

A 6 1 M 29/00

G 0 1 B 21/00

【F I】

A 6 1 B 5/06

A 6 1 M 25/00 3 1 2

A 6 1 M 29/00

G 0 1 B 21/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年2月12日(2004.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書(自発)

平成16年 2月12日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

PCT/US97/02440

平成 9年特許願第529540号

2. 補正をする者

名 称 バイオセンス・インコーポレイテッド

3. 代理人

住 所 東京都千代田区霞が関三丁目7番1号
大東ビル7階

氏 名 (6647)弁理士 田澤 博昭
電話 03(3591)5095番



4. 補正の対象

明細書の請求の範囲の欄

5. 補正の内容

明細書の請求の範囲を別紙の通り補正する。

6. 添付書類の目録

補正後の請求の範囲を記載した書面 ・・・ 1通 以上

請求の範囲

1. (a) プローブ内に載置された1つ以上のプローブフィールドトランスデューサを有するプローブと；
(b) フレーム上に載置された1つ以上の参照フィールドトランスデューサと；
(c) 前記参照フィールドトランスデューサが患者の体に近接して異なる位置に選択的に位置決めできるよう、患者に相対して移動する前記フレームを載置する手段と；
(d) 前記プローブフィールドトランスデューサと前記参照フィールドトランスデューサ間の1つ以上の非電離場を送信するための送信手段と；
(e) このような送信されたフィールドを各々検出するための検出手段と；
(f) 前記参照フィールドトランスデューサに対する前記プローブの相対的な配置を、検出されたフィールドの特性と、前記参照フィールドトランスデューサとのお互いの相対的な配置とから決定するための計算手段と；
(g) 前記参照フィールドトランスデューサに相対した前記プローブの配置を患者の体に相対した既知の配置に変換するための変換手段であって、前記変換手段は当該患者の体に付着し得る1つ以上の基準トランスデューサを含むことと、を備えた患者の体の内部でのプローブの配置を決定するシステムにおいて、

前記 1 つ以上の参照フィールドトランスデューサの配
置は、1 つ以上の基準トランスデューサと1 つ以上の参
照フィールドトランスデューサ間の非電離場を送信およ
び受信することにより決定されることを特徴とするシス
テム。

2. 前記 1 つ以上の参照フィールドトランスデューサ
は、お互いに既知の空間関係にあることを特徴とする請
求項 1 に記載のシステム。

3. 前記フレームは剛性であり、前記参照フィールド
トランスデューサをお互いに相対した固定位置に把持す
ることを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

4. 前記載置する手段は可撓性アームからなることを
特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

5. (a) プローブの中に載置された1 つ以上のプロ
ーブフィールドトランスデューサを具備したプローブを
与えるステップと；

(b) 前記参照フィールドトランスデューサが患者の
体に近接して異なる位置に選択的に位置決めできるよう
に、患者に相対して移動するフレームを載置する手段を
有する前記フレーム上に載置された1 つ以上の参照フィ
ールドトランスデューサを与えるステップと；

(c) 前記参照フィールドトランスデューサが患者の体に近接して第1の場所に位置決めされるように前記フレームを調整するステップと；

(d) プローブフィールドトランスデューサと前記参照フィールドトランスデューサ間の1つ以上の非電離場を送信するステップと；

(e) このような送信されたフィールドを各々検出するステップと；

(f) 前記参照フィールドトランスデューサに対する前記プローブの相対的な配置を、検出されたフィールドの特性と、参照フィールドトランスデューサとのお互いの相対的な配置とから計算するステップと、

(g) 前記参照フィールドトランスデューサに相対した前記プローブの配置を患者の体に相対した既知の配置に変換するための変換するステップであって、前記変換するステップは前記参照フィールドトランスデューサと患者の体に付着した1つ以上の基準トランスデューサとの間で送信された非電離場を検出するステップを含むこととを備えた患者の体の内部でのプローブの配置を決定する方法。

6. 前記1つ以上の参照フィールドトランスデューサを再位置決めし、前述のステップを繰り返すステップをさらに含むことを特徴とする請求項5に記載の方法。

7. (a) プローブ内に載置された 1 つ以上のプローブフィールドトランスデューサを有するプローブと；

(b) フレーム上に載置された 1 つ以上の参照フィールドトランスデューサと；

(c) 前記参照フィールドトランスデューサが患者の体に近接して異なる位置に選択的に位置決めできるよう、患者に相対して移動する前記フレームを載置する手段と；

(d) 前記プローブフィールドトランスデューサと前記参照フィールドトランスデューサ間の 1 つ以上の非電離場を送信するための送信手段と；

(e) このような送信されたフィールドを各々検出するための検出手段と；

(f) 前記参照フィールドトランスデューサに対する前記プローブの相対的な配置を、検出されたフィールドの特性と、前記参照フィールドトランスデューサとのお互いの相対的な配置とから決定するための計算手段と；

(g) 前記参照フィールドトランスデューサに相対した前記プローブの配置を患者の体に相対した既知の配置に変換するための変換手段であって、前記変換手段は、当該患者の体に付着し得る 1 つ以上の患者参照トランスデューサを含み、患者に相対した前記参照フィールドトランスデューサの配置を決定するとともに、患者に相対した参考フィールドトランスデューサの配置に基づき、患者に相対したプローブの配置を算定する手段を含むこ

ととを備えた患者の体の内部でのプローブの配置を決定するシステムにおいて、

参考フィールドトランスデューサの配置は、1つ以上の患者参考トランスデューサと参考フィールドトランスデューサ間の非電離場を送信および受信することにより決定されることを特徴とするシステム。

8. (a) プローブの中に載置された1つ以上のプローブフィールドトランスデューサを具備したプローブを与えるステップと、

(b) 前記参考フィールドトランスデューサが患者の体に近接して異なる位置に選択的に位置決めできるよう、フレーム上に載置された1つ以上の参考フィールドトランスデューサを与えるステップと、

(c) 患者の体に1つ以上の患者参考フィールドトランスデューサを取り付けるステップと、

(d) 前記参考フィールドトランスデューサが患者の体に近接して第1の場所に位置決めされるように前記フレームを調整するステップと、

(e) プローブフィールドトランスデューサと前記参考フィールドトランスデューサ間の1つ以上の非電離場を送信するステップと、

(f) このような送信されたフィールドを各々検出するステップと、

(g) 前記参考フィールドトランスデューサに対する

前記プローブの相対的な配置を、検出されたフィールドの特性と、前記参照フィールドトランスデューサとのお互いの相対的な配置とから計算するステップと、

(h) 前記参照フィールドトランスデューサに相対した前記プローブの配置を患者の体に相対した既知の配置に変換するための変換するステップであって、前記変換するステップは、参照フィールドトランスデューサと患者参照フィールドトランスデューサ間の非電離場を送信および受信することにより患者に相対した参照フィールドトランスデューサの配置を決定するステップと、患者に相対した参照フィールドトランスデューサの配置を基礎にして、患者に相対したプローブの配置を算定するステップとを含むことと、を備えた患者の体の内部でのプローブの配置を決定する方法。

9. 前記1つ以上の参照フィールドトランスデューサを再位置決めし、それから上述のステップを繰り返すステップをさらに備えることを特徴とする請求項8に記載の方法。